



Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of
Rotary International District 260

District 260 R.I. Governor

KOICHI OKUMA

c/o The Nagoya Kanko Hotel

1-19-30 Nishiki, Nakaku, Nagoya, Aichi, Japan 460

Phone: 052-231-7711 (Ext. 527)

国際ロータリー第260地区ガバナー 大隈孝一

〒460 名古屋市中区錦1丁目19番30号 名古屋観光ホテル内 Phone: 052-231-7711 (内線527)

MANKIND IS ONE
人類はひとつ

Build Bridges of Friendship Throughout the World
世界中に友情の橋をかけよう

①ロータリー財団

“ロータリー大国”の責務

ガバナー 大隈 孝一



各方面にわたって、国際化が進展しつつある中で、世界情勢も、大きな国、小さな国、また、強い国、弱い国と、まことに複雑であります。御承知のように、軍事大国をはじめ、経済大国、資源大国などがあります。しかし、これらの大国といえども、今や自己の立場だけで事を決することはまことに難しく、その国際的地位の重大性の自覚や全世界への影響、ひいては次代への責任が問われつつあります。

ロータリー活動においても同様で、多くの会員を擁し、それだけの實力もある“ロータリー大国”があります。わが国も今やロータリー大国の有力なメンバーといっても過言ではないと思います。

丁度、軍事大国、経済大国、資源大国などが、世界の現状を直視しつつ、自らを含めて将来への構想を樹立する責務があると同時に、われわれもロータリー大国の一員として、単に従来の路線上の活動の強化、拡充や人的、物的の貢献のみならず、刻々と変化しつつある環境に対応して、路線そのものについてもその再構築に何らかの寄与をなすべき時だと思えます。

このことは当然のことながら、国内のロータリー活動についても同様のことがいえます。

そしてまた、われわれはロータリー精神をただロータリー活動の場だけでなく、その他の場(例えば商工会議所、商工会、同業者の団体、各地のいろいろな協議会など)においても大いに発揮し、世の中をリードすることを、これからは考えてゆくべきことでありましょう。

従来の惰性に流されることなく、勇気を出してチャレンジし、これからの世代にふさわしいロータリーを求めて、一歩でも、二歩でも前進したいものです。

財団週間に際しての お願い



地区財団委員長 パストガバナー
鮎谷賢太郎

ロータリーが創立された1905年の12年後に、理事アーチ・クランプの提唱の下に財団が「異なる国の国民の間に友情の交流を通じ、世界平和と人類の幸福を進めるために、次の時代を担う有望な青年に勉学の道を与える」目的のために生れ、その後、更にこの目的を拡大、促進するため、不幸な心身障害者のための施設で特殊教育に献身している教師、及び社会に貢献する専門職業人、更に民心をリードする報道関係ジャーナリストに研修奨学金を供与することになり、財団創立以来、この恩典を受けた者の数は既に2万人を越えております。

時あたかも今年は「人類はひとつ—世界に友情の橋をかけよう」の標語の下に向笠広次氏が国際ロータリーの会長に就任されましたので、我々は日本人の名誉にかけて、財団活動を支援すべき絶好の機会が与えられました。

財団創立以来、世界のロータリアンから集められた寄付総額は1億4,000万ドルに達しており、その内、日本のロータリアンから3,600万ドル、約1割が献金されました。1981-2年度だけの世界

からの寄付は1,800万ドル、その内、日本から420万ドルで約23%、我々の第260地区からは27万ドルが集められ、会員1名当り平均49.24ドルの尊い寄付が送られました。前年度の1名当り58.73ドルと比較しますと約10ドルの減少でありましたが、他地区に比べ、決して悪い成績ではありませんでした。

毎年の奨学生の割当て数はこの会員1名当りの寄付額に応じて決定される制度になっておりまして、来年度の奨学生の割当ては5名（前年度7名）に決定の通知が参りました。我が国を取り巻く四囲の情勢は次の時代を担う前途ある青年を一人でも多く海外に派遣し、国際的人物を養成せねばならない時であります。この目的達成には、財団への寄付額を増やさねばなりません。世界的経済不況の最中、寄付どころではないと仰せられることは重々承知致しておりますが、上述の財団活動の目的を御理解下さいまして、出来得る限り無理のない程度のご支援をお願いする次第であります。

財団奨学生便り

原 聖志君より(飯島R.C.推薦)

財団本部への第1回報告の写をお送りします。同封の新聞記事は、トレゴール地方の週刊誌に出た私が専門に研究しているブルトン語の通信教育学校を訪ねた時の記事ですが、日本人でブルトン語を研究している人は他にありませんので、大変歓迎されました。大学の授業は10月下旬から始まります。入学前にフランス語の予備校で勉強しましたので、入学後、何んの障害もないと思います。カウンセラーになって頂いている方ともお会い出来て、先日、レンヌのロータリークラブの例会にも出席させて頂き、ロータリアンの方々や他の国からの留学生とも親しくなりました。色々ご指導を頂き、深謝申し上げます。

(フランス、レンヌ大学にてフランス現代史勉学中)

小林美木さんより(名古屋東R.C.推薦)

早くも2ヶ月が経ちます。ご無沙汰して申し訳ありません。ピッツバーグ郊外に部屋を借り、大学生活を無事出発する事ができました。今学期は4クラスを登録して、既に1つのmid-term Exam.とpresentationを終えました。文化が違うためか、一番強く感じるのはlogical thinkingとの違いです。クラスや教授とのディスカッションなどで自分の不足を幾度も痛感します。しかし、より多くの人と良きコミュニケーションを持てるよう日に日に向上してゆきたいと思えます。

(ペンシルベニア、ピッツバーグ大学にて人類学を勉学中)

随 想

公式訪問にお供して



R.I.260地区三河第一分区代理
宮地信尚

三河第1分区は史蹟豊かな東三河地であり、山間部の奥三河より渥美半島突端の渥美R.C.までの、山あり、川あり、海ありの風光明媚な素朴な人情味あふれた土地柄であります。

7月の初めより表敬訪問、事前訪問と、また6つのクラブの大隈ガバナー公式訪問にお供して参りましたが、古い30周年を過ぎた豊橋R.C.を始めとして、いずれのクラブも10年以上経った経験豊かなクラブですが、すべての会長、幹事さんを始め、役員の皆様は真面目に、熱心にクラブ運営に取組み努力されており、また大隈ガバナーのご指導を目の当りにして、今までメーキャップはしても、ホームクラブしか知らなかった私にとって、役員の皆様と親しく話し合う機会を持ち、色々と教えて頂いたことが一杯で、皆様のお考え、指導力には頭の下がる思いで一杯です。

8月3日の豊橋北R.C.の公式訪問は夜半来の大雨で東三河地方は集中豪雨に見舞われ、お約束の時間に出席のため家を出て低地の道路は一带に冠水しているのにびっくりし、国道1号線ならばよいであろうと遠回りして出てみましたがこれも冠水しており、ガバナーに連絡しようと思いましたが、ガバナーも自動車のために連絡とれず、悪戦苦闘して平常の3倍以上を要して会場にたどり着きましたところ、ガバナーは先着されており、ほっとしました。帰途も道路情報通りに先導しましたが、一部で通れず、1号線に出て帰って頂きましたが、予定を狂わせてしまい、失礼しました。

それ以来、雨男になってしまい、新城R.C.の事前訪問、公式訪問にも大雨警報が出る始末で、ガバナーを始め新城R.C.の皆様にご心配をかけてしまいました。

9月14日、蒲郡R.C.の幹事さんより伊藤会長ご急逝の連絡に驚き、早速ガバナー事務局、分区内各クラブに連絡をとりましたが、何分前例のないことなので、全く戸惑いしてしまいましたが、蒲郡R.C.の幹事さん、役員の皆様のご心労は如何ばかりか推察するに余りあるものでご同情申し上げ、深く哀悼の意を捧げます。

色々のアクシデントがありましたが、今後は平穩無事に過ぎますようお願いしております。

お蔭で10月に入って天候が回復し、ガバナーにもご迷惑をかけずに済むようになりました。

どのクラブも忙しい会員が役員を引き受けられ、積極的に地域に合った活動を行ってられます。

友情の橋をかけようの実践も、まず挨拶からと思います。ロータリーソングにあるように、どこで会っても、まず「やあ」とか「今日は」と声をかけ合いましょう。ロータリーバッジを見ても、声をかけない方が多いように思われます。例会でも、どこのビジターかというような顔で声をかけない方があります。お互いにロータリーバッジを見たら、まず声をかけ合いましょう。歌を歌うだけでは友情は生れません。お互いに声をかけ合って、まずロータリー会員の間から友情を育て、その輪をだんだんと拡げて行きましょう。

ガバナー公式訪問日程

12月						1月	
1日(水)	稲 沢	7日(火)	半 田 南	15日(水)	豊 川	18日(火)	名古屋千種
2日(木)	名古屋瑞穂	8日(水)	名古屋名北	16日(木)	岡 崎 東	19日(水)	碧 南
6日(月)	刈 谷	10日(金)	田 原	17日(金)	常 滑	21日(金)	津 島
						25日(火)	名 古 屋

1983-84年度 第260地区 ロータリー財団奨学生一覧表

氏 名	性 別	推 薦 ク ラ ブ	留 学 国	留 学 大 学	出 身 校	現 住 所
はせがわしんじ 長谷川信次	男	名古屋 和 合	フランス	ブザンソン大学	関西学院 大 学	〒470-01 愛知県愛知郡東郷町和合ヶ丘1-8 -2 ☎05613-9-3257
きたの ともこ 北野 智子	女	名古屋 守 山	アメリカ	ピッツバーグ大学	南山大学	〒463 名古屋市守山区金屋2-17 ☎052-794-4443
まづか 馬塚れい子	女	名古屋 東	スコット ラ ンド	エデンバーグ大学	名 古 屋 大 学	〒464 名古屋市千種区見附町1-20 川村玉子様方 ☎052-781-2211
ながはた あきとし 長畑 明利	男	豊 橋	アメリカ	コルネル大学	東京外国 語 大 学	〒440 豊橋市小畷町36 ☎0532-52-5347
なかやま みねはる 中山 峰治	男	長野南	アメリカ	マサチューセッツ大学	早 稲 田 大 学	〒164 東京都中野区弥生町1-46-19 フラワー荘2-2 ☎03-372-4786
すだ としゆき 須田 敏之	男	安 城	西ドイツ	アルベルト ラットウイグス大学	上智大学	〒156 東京都世田谷区赤堤5-42-3 伊藤様方 ☎03-321-4773
たかはし 高橋まゆみ	女	長 野	イタリア	エイボイト音学院	武 蔵 野 音 学 院	〒142 東京都品川区中延4-4-11 三和ハイツ32号 ☎03-784-2330

1984-85年度 ロータリー財団奨学生の募集をします

ロータリー財団週間(1982年11月14～20日)は、世界中のロータリークラブにとって、ロータリー財団の1984-85年度教育補助金(大学院課程、大学課程、職業研修、障害者教師およびジャーナリズム奨学金)候補者の募集を始める好機会である。

各ロータリー地区には1件の奨学金が原則として割当てられている。但し、顕著な寄付を行なった地区は特別に9件までの割当てが認められている。現在割当てられている奨学金の件数に関係なく、各地区はまた、職業研修、障害者教師、およびジャーナリズム奨学金に対し1件の申請を行なうことができる。

各奨学金は他国での1ヵ年の学業研修費を提供するもので、それには、往復旅行費、限定された研修旅費、生活費、学費、それに必要な場合は、語学力強化研修費等が含まれている。

クラブが確認した候補者名は、1983年4月1日までに、地区ガバナーへ提出しなければならないことになっているので、これらの資格条件や締切日を、早速クラブの会員に伝えていただきたい。

ロータリー財団副事務長書翰

1982年10月12日

拝呈 ロータリー財団に対する年次寄付の多少に関係なく、各ロータリー地区に対し1口ずつ授与される普通奨学金に加え、ロータリー財団管理委員会は、1981～82年度にロータリー財団への寄付にて優秀な成績を挙げられた地区に対し、下記の基準として、1984～85年度奨学金を追加授与することを認可致しました。

● 1981～82年度における会員 1人当りの平均寄付額	● 1984～85年度の 奨学金追加口数
米貨16.00～米貨23.99	1口
24.00～ 31.99	2口
32.00～ 39.99	3口
40.00～ 49.99	4口
50.00～ 59.99	5口
60.00～ 69.99	6口
70.00～ 79.99	7口
80.00～ 89.99	8口
90.00以上	9口

その結果、貴地区は今年、5名の1984～85年度奨学金に対する候補者を推薦する資格を得られました。この合計数には、寄付の多少に関係なく各地区に授与される普通奨学金の候補者も含まれております。(以下省略)

ジェームス E. アイデロット
ロータリー財団副事務長

米山記念奨学会について

第260地区米山奨学会小委員長 河合 利周

米山週間ということで(財)ロータリー米山記念奨学会の現況をまずお話し致しますと、現在全国で300名の留学生に奨学金を出しています。昨年度の普通寄付金は20,900万円で前年比5.8%増、特別寄付金も38,800万円で前年比4.5%増、合計59,700万円で前年比4.7%増という成績でした。皆様の多大なご援助に感謝致します。

当地区の米山奨学生は今年14名で、台湾4名、韓国5名、ネパール、スリランカ、イラン、アフガニスタン、タイ各1名です。

台湾、韓国が多いのは、やはり同文同種というのか、漢字を主体に使うということで親近感も強いのではないかと思います。

しかし、同じ漢字でも必ずしも日本で用いられる場合と少し意味が違います。例えば、汽車＝自動車であり、出口＝輸出、愛人＝奥さん又は夫、品質＝人格であります。手紙はトイレットペーパーのことで、帰国したら手紙を下さなんて言うとおかしな顔をされます。又、ある留学生は日本語の「結構です」「いいです」がなかなかわからなかった。いや、今でもわかりませんと言っています。

彼が初めて日本に来て、あるロータリアン宅で食事をした時、「コーヒーはいかがですか」と言われました。欲しかったので「いいです」と言うと、ちっとも持って来てくれません。それで「コーヒー下さい」と言うと、「いいです」と言うのでやめたとの返事。「いいです」とはgoodのことではないかと尋ねましたら、なるほどと言われてご主人が困っていました。私も本当に困りました、と言って笑っていました。

言葉一つにしても、なかなか意味の取り違いがあります。言葉ばかりでなく、考え方そのものが違うということを、私達はよく知っていないと、いろんな誤解が生じます。

私は、物の考え方の相違は、その育った風土と歴史の違いによってだいぶ違うのではないかと思います。

東洋と西洋の違い、又、アラブのような砂漠地帯との違いなど、和辻哲郎氏は「風土」の中で、東アジア沿岸のモンスーンの風土、アラビア、アフリカなどの砂漠的風土、ヨーロッパの牧場の風土に分類し、風土と人間の自然に対する処し方による考え方の相違について、ヌイザヤベンダサンは、安全と自由と水がタダである

日本人と、ユダヤ人の違いについて語っています。

昨今の貿易摩擦なども利害関係ばかりでなく、お互いの物の考え方の違いによる「誤解」が大きな原因ではないかと思われます。

他国からの留学生の世話をしていると思うのですが、余程相手の立場に立つようにして話していないと、いろいろな問題が起こります。

私達日本人でも、環境の違い、育ち、世代の違いなどによって、いろいろ考え方が違ってきます。

ロータリーの寛容の精神、大きな豊かな心をもってお互いに考えねばならないと感ずる次第です。

最後に、米山奨学会へのご寄付のお願いですが、昨年度の当地区特別寄付、普通寄付合わせた1人当りの寄付額が、全国平均より1割強下廻っております。どうか大きな豊かな心をもってご寄付下さいようお願い申し上げます。特に普通寄付は奨学会にとっても年々当てに出来るお金でございます。年間500～1,000円の増額をお願い出来ればと存じます。どうかよろしくお願い申し上げます。

おめでとう ポール・ハリス・フェロー

8月30日	谷口 次郎君	(名古屋 中)
9月27日	野口 和英君	(松本 南)
9月27日	神津 文雄君	(長野 野)
9月27日	荒木 謙次君	(飯田 南)
9月27日	北原 康平君	(飯田 南)
9月28日	松野 衛君	(飯田 南)
9月28日	外松 淳君	(飯田 南)
9月28日	伊藤 正夫君	(飯田 南)
9月28日	原田 梅治君	(刈谷)
9月28日	平沢 博人君	(駒ケ根)
9月28日	早田 和夫君	(駒ケ根)
9月28日	太田 泰儀君	(駒ケ根)
9月28日	和田 晋君	(上田)
9月28日	中村 貞儀君	(上田)
9月29日	前沢 潭君	(駒ケ根)
9月29日	谷田 利景君	(名古屋 北)
9月29日	落合 鎌市君	(岡崎 東)
9月30日	橋本 嗣治君	(稲沢)
9月30日	武藤 倭逞君	(名古屋 北)
9月30日	伴 正雄君	(名古屋 東)

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

11月6日 長沢 国治君 (長野 東)

第260地区 ローターリー財団寄付一覧表

1982年8月31日現在 (単位U.S.ドル)

クラブ名	会 員 数 (56 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額	クラブ名	会 員 数 (56 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必要額
あ ま	73	604.42	44,125.34	6,000	405.15	名古屋瑞穂	57	136.90	6,977.67	1,300	174.99
安 城	73	566.90	38,433.43	5,600	225.57	名古屋守山	79	462.83	35,512.86	4,600	562.48
渥 美	52	171.04	8,429.92	1,700	464.88	名古屋中	95	549.33	47,785.21	5,400	60.80
尾 西	52	328.60	15,398.93	3,200	71.76	名古屋北	99	823.20	82,776.00	8,200	669.24
茅 野	24	68.18	1,746.53	600		名古屋南	118	476.97	55,433.41	4,700	356.36
富 士 見	32	223.86	6,718.06	2,200	196.16	名古屋東南	82	782.88	63,120.54	7,800	583.02
蒲 郡	67	193.73	13,694.88	900	418.08	名古屋和合	72	436.42	26,741.04	4,300	254.88
白 馬	40	263.65	8,207.56	2,600	254.00	名古屋西	142	400.83	55,547.71	4,000	1,297.88
半 田	62	423.50	27,048.20	4,200	401.76	中 野	47	135.12	7,077.72	1,300	228.89
半 田 南	40	159.79	5,950.08	1,500	8.00	西 春 日 井	68	463.31	32,343.75	4,600	454.24
碧 南	69	333.30	22,366.82	3,300	460.23	西 尾	74	352.74	25,499.30	3,500	534.28
東 知 多	41	366.39	16,096.51	3,600	147.60	岡 谷	67	505.88	30,640.48	5,000	275.37
一 宮	84	352.61	30,711.63	3,500	617.40	岡 崎	90	687.27	56,272.00	6,800	242.10
一 宮 北	77	390.12	27,965.01	3,900	758.45	岡 崎 東	54	434.33	24,075.13	4,300	305.64
飯 田	79	450.14	31,941.38	4,500	776.57	岡 崎 南	74	507.08	35,558.14	5,000	214.60
飯 田 南	75	349.48	23,958.91	3,400	36.00	奥 三 河	52	591.72	29,469.33	5,900	430.56
飯 島	35	582.91	18,551.10	5,800	247.80	大 町	63	306.87	19,334.13	3,000	195.93
伊 那	76	462.61	30,751.41	4,600	561.64	尾 張 旭	44	500.62	22,079.54	5,000	412.28
稲 沢	48	406.91	20,576.45	4,000	147.84	名古屋港	106	478.88	53,151.63	4,700	118.72
犬 山	72	529.92	37,327.32	5,200	3.60	佐 久	38	165.44	4,897.95	1,600	172.90
一 色	54	310.04	15,985.06	3,100	536.22	瀬 戸	72	461.38	28,152.85	4,600	618.48
岩 倉	28	176.01	6,791.23	1,700	111.72	瀬 戸 北	48	294.30	18,626.93	2,900	273.12
刈 谷	82	444.53	33,311.19	4,400	447.72	新 城	47	246.74	11,240.19	2,400	152.28
軽 井 沢	39	440.75	16,446.27	4,400	360.75	塩 尻	41	115.13	3,377.88	1,100	199.26
春 日 井	81	721.14	54,797.28	7,200	716.04	諏 訪	63	463.02	25,757.56	4,600	439.74
木 曾	49	399.41	18,628.86	3,900	27.93	須 坂	36	74.41	2,487.74	700	201.24
駒 ケ 根	59	726.55	43,662.60	7,200	201.78	田 原	63	474.63	27,763.31	4,700	335.79
小 牧	62	576.70	31,721.13	5,700	203.98	高 浜	47	388.76	17,149.06	3,800	57.34
小 諸	59	800.99	43,074.14	8,000	531.00	辰 野	47	496.60	23,715.61	4,900	159.33
江 南	66	564.01	34,956.49	5,600	394.02	戸倉上山田	43	192.09	7,297.83	1,900	339.70
丸 子	39	244.42	8,481.05	2,400	217.62	東 海	49	447.14	20,710.65	4,400	138.18
松 川	51	243.62	10,150.31	2,400	324.87	常 滑	60	413.28	23,607.55	4,100	403.20
松 本	74	561.04	42,609.35	5,600	660.82	豊 橋	112	552.57	58,507.83	5,500	827.68
松 本 南	81	403.00	33,310.07	4,000	563.76	豊 橋 北	98	370.63	35,412.57	3,700	918.26
松 本 西南	48	453.08	19,468.17	4,500	330.72	豊 橋 南	65	404.59	24,895.53	4,000	349.70
南 佐 久	25	342.50	9,372.40	3,400	187.25	豊 川	75	394.89	25,787.08	3,900	382.50
箕 輪	31	278.01	8,399.13	2,700	61.69	豊 田	91	362.23	31,619.84	3,600	707.07
長 野	91	348.04	29,786.80	3,400	178.36	豊 田 東	51	103.54	4,556.70	1,000	328.44
長 野 東	73	361.12	24,521.00	3,600	647.51	豊 田 西	61	298.26	16,865.25	2,900	106.14
長 野 南	31	35.50	1,029.45	300	139.50	津 島	70	429.68	31,199.98	4,200	21.00
名 古 屋	215	476.58	104,705.04	4,700	726.70	上 田	58	421.56	22,998.67	4,200	487.78
名古屋空港	66	402.88	23,548.76	4,000	469.92	上 田 東	50	316.56	12,023.28	3,100	171.50
名古屋千種	0	0									
名古屋東	101	578.87	51,718.58	5,700	110.09						
名古屋名北	43	384.31	16,531.94	3,800							
名古屋名東	52	230.48	9,765.88	2,300	494.52	合 計	5,639		2,310,819.08		

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

昭和57年10月度

分區別会員数及び出席率

昭和57年10月31日現在

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前 会 員 数 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	62	99.00	4	63	－ 1
	半 田 南	44	98.82	4	42	＋ 2
	東 知 多	47	98.31	5	47	0
	名 古 屋	219	95.52	4	217	＋ 2
	名 古 屋 東	96	96.77	3	96	0
	名 古 屋 北	99	99.80	5	102	－ 3
	名古屋北	49	100.00	3	49	0
	名古屋東	54	100.00	4	54	0
	名古屋南	118	99.76	4	117	＋ 1
	名古屋港	104	99.60	5	102	＋ 2
	名古屋瑞穂	57	100.00	4	57	0
	名古屋守山	78	98.37	5	76	＋ 2
	名古屋中	98	99.30	3	98	0
	名古屋西	145	98.49	4	142	＋ 3
	名古屋東南	82	100.00	4	82	0
	名古屋和合	73	99.66	4	73	0
	東 海	52	95.67	4	52	0
	常 滑	59	96.53	5	59	0
	名古屋千種	39	97.41	4	37	＋ 2
	19C	1,575			1,565	＋10
尾 張 第 二 分 区	あ ま	73	99.54	3	73	0
	尾 西	53	97.36	3	51	＋ 2
	一 宮	82	99.47	5	82	0
	一 宮 北	75	99.46	5	73	＋ 2
	稲 沢	52	98.08	4	51	＋ 1
	犬 山	74	100.00	4	74	0
	岩 倉	30	97.55	4	29	＋ 1
	春 日 井	81	100.00	5	81	0
	小 牧	62	100.00	4	62	0
	江 南	66	99.25	4	67	－ 1
	名古屋空港	66	99.49	3	66	0
	西春日井	70	97.83	4	70	0
	尾 張 旭	46	100.00	5	46	0
	瀬 戸	76	97.37	4	76	0
	瀬 戸 北	52	100.00	4	52	0
	津 島	70	99.66	5	70	0
	16C	1,028			1,023	＋ 5
三 河 第 一 分 区	渥 美	54	92.62	4	55	－ 1
	蒲 郡	69	95.49	5	69	0
	奥 三 河	50	95.58	5	50	0
	新 城	48	95.83	5	48	0
	田 原	64	97.79	5	65	－ 1
	豊 橋	114	99.27	4	114	0
	豊 橋 北	99	99.73	4	99	0
	豊 橋 南	66	99.45	3	64	＋ 2
	豊 川	79	98.65	4	77	＋ 2
	9C	643			641	＋ 2

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前 会 員 数 月 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	70	99.71	5	72	－ 2
	碧 南	69	99.24	4	71	－ 2
	一 色	56	96.57	4	56	0
	刈 谷	83	98.10	3	83	0
	西 尾	70	98.15	4	70	0
	岡 崎	89	99.69	4	89	0
	岡 崎 東	58	99.07	4	59	－ 1
	岡 崎 南	75	100.00	5	73	＋ 2
	高 浜	46	98.37	4	46	0
	豊 田	89	99.71	4	89	0
東 北 信 分 区	豊 田 東	52	100.00	4	52	0
	豊 田 西	72	99.06	3	72	0
	12C	829			832	－ 3
	軽 井 沢	38	99.12	3	38	0
	小 諸	58	93.44	5	58	0
	丸 子	40	90.37	4	40	0
	南 佐 久	27	93.52	4	27	0
	長 野	92	96.35	4	92	0
	長 野 東	78	96.67	4	78	0
	長 野 南	32	96.83	3	32	0
南 信 第 一 分 区	中 野	47	97.50	4	47	0
	佐 久	39	90.75	4	39	0
	須 坂	38	98.40	5	38	0
	戸倉上山田	41	100.00	5	41	0
	上 田	57	95.83	3	57	0
	上 田 東	49	97.33	4	49	0
	13C	636			636	0
	茅 野	26	94.22	4	26	0
	富 士 見	32	83.60	4	32	0
	白 馬	41	96.25	4	41	0
南 信 第 二 分 区	木 曾	50	86.73	4	50	0
	松 本	73	99.24	4	73	0
	松 本 南	79	100.00	3	79	0
	松 本 西	48	97.92	4	48	0
	岡 谷	62	95.96	4	62	0
	大 町	62	90.57	4	62	0
	塩 尻	39	99.49	5	39	0
	諏 訪	61	95.00	5	61	0
	11C	573			573	0
	飯 田	80	100.00	4	80	0
計	飯 田 南	74	100.00	5	74	0
	飯 田 島	35	100.00	4	35	0
	飯 伊 那	80	98.93	4	81	－ 1
	駒 ケ 根	60	100.00	3	54	＋ 6
	松 川	52	96.79	4	52	0
	箕 輪	31	91.61	5	31	0
	辰 野	47	100.00	4	48	－ 1
	8C	459			455	＋ 4
	88 クラ ブ	5,743			5,725	＋18

地区ニュース

★名古屋千種R.C

国際ロータリー加盟認証状伝達式の記念として、ロータリー財団に1,000ドル、米山奨学会に30万円の寄付金目録をそれぞれロータリー財団委員長、米山奨学委員長に贈呈した。

★一色R.C

クラブ創立20周年の記念として、ロータリー財団に1,000ドル、米山奨学会に30万円の寄付金目録を大隈ガバナーに贈呈した。

★第2回市内14R.C.社会奉仕委員長会議

10月15日(金) PM2:00~3:20

於：名鉄グランドホテル12階「蘭の間」

ホスト：名古屋港R.C.

名古屋R.C.・白石信喜君他12名出席の下、①東山植物園へ「早咲き桜」寄贈の件。②愛知心理療育親の会への援助の件。③新設老人病院への援助の件。④少年非行防止の時報チャーム設置の件。⑤名古屋市厚生院への寄贈の件等、協議した。

お知らせ

R.I.本部より下記のスライドがガバナー事務所へ参りましたので、使用ご希望のクラブはお申し出下さい。

保健、飢餓追放、人間性尊重(3-H)プログラムに関するスライド・プログラム(80枚)の台本。映写時間：約12分。

このスライド・プログラムは、3-Hプログラムがどのように世界各地で人々の生活に触れ、そして、3-Hのボランティアとして奉仕されたロータリアンにとって、国際奉仕が何を意味するかをロータリアンの皆様にご覧頂くためのものです。

このスライドは例会あるいは地区大会で使用されるために作られたものですが、地域社会内の他のグループや報道機関に、苦しみを緩和し、平和の確立をめざすロータリーの努力を広報するのに使用できます。

●飯田R.C.の副幹事が下記の通り変更されました。

旧：松島 甫君

新：福本 善一君

分区分ニュース

☆尾張第1分区分では9月13日、午後1時40分よりホテルナゴヤキャッスル2階「桂の間」にて尾張第1分区分R.C.国際奉仕委員長会議を、名古屋東R.C.のホストにて開催した。
出席者は、地区関係ではロータリー財団委員長・鮎谷賢太郎君(名古屋R.C.)、国際奉仕副委員長・下郷弥太郎君(名古屋東南R.C.)、分区分代理・相羽鋳一君(名古屋和合R.C.)、世界社会奉仕委員長・日比野安君(名古屋R.C.)、青少年交換委員長・加藤一三君(名古屋北R.C.)、その他各R.C.から17名であった。

☆尾張第2分区分では10月24日、1982~83年度R.I.第260地区尾張第2分区分新会員研修会を、尾張旭R.C.のホストにて開催した。

財団法人東海ライブラリー(55巻) ご利用のすすめ

クラブ例会スピーカーにお困りの時などに、このライブラリー(16ミリとビデオがございませう)をご利用下さい。ロータリークラブからの借入は無料ですが、送料はご負担下さい。

詳細については、各クラブ事務局へ送付の東海財団のパンフレットをご参照下さい。

東海財団事務局は、〒460 名古屋市中区錦3丁目21番24号、東海銀行本店内、☎(052)211-1111にあります。

橋シリーズ⑤ (ターゲットに因んで橋の写真を連載します)

斧の渡(こうがいのわたし)

(戸倉上山田R.C.提供)

天文22年、甲州の武田勢によって落城に追いやられる村上義清の奥方と侍女は、荒砥城のあった城山に落ちのびようと渡し場から舟に乗ります。この時、城への道を親切に教えてくれた船頭に感謝の意を込めて、奥方が髪にさした斧を贈ったということから、今もなお斧の渡と呼ばれます。

